

あいさつの力

小学五年 藤澤 遥乃

私は学校からの帰り道に、毎日のようにあいさつを交わす人達がいます。ペットトリミングサロンの「夫婦、バイク屋さんのおじさん、私が住んでいるマンションの管理人さん、お会いするたびに、「んにちは。」とあいさつを返してくれます。それが待ち遠しくて、帰り道はうきうきしてしまいます。

トリミングサロンではガラスの窓に色々な種類の犬のカットをしているのが見えます。はさみを動かす手を止めて必ず手をふってれます。私はうれしくなって毎回、笑顔になります。

バイク屋さんは毎日、バイクの修理をしていてとても忙しそうです。それでもあいさつをすると必ず返してくれます。たまに「こんにちは。」の他に、「今日は早いね。」「暑いね。」と返してくれる時もあります。それで心があたたかくなります。

マンションの管理人さんは笑顔で、「おかえり。」と言ってくれます。やっとお家に着いてほっとした気持ちと管理人さんの笑顔で今日も一日がんばって良かったなと思えます。

あいさつはただの言葉でなく、思いやりとやさしさがこもっている人をあたたかい気持ちにさせてくれる力があると思います。そして相手を笑顔にさせてくれます。

帰り道で毎日あいさつを交わしてくれる近所の人達は私の心の支えです。見ていてくださっているという安心感でやさしい気持ちにしてくれるので感謝しています。寒い日も暑い日も、雨の日も頑張つて歩いて帰ろうと思える力になっています。

これからも自分から進んであいさつすることを大切にして、だれかの心をあたたかくしたいです。そして、やさしい気持ちをまわりの人々に伝えていける人になりたいです。